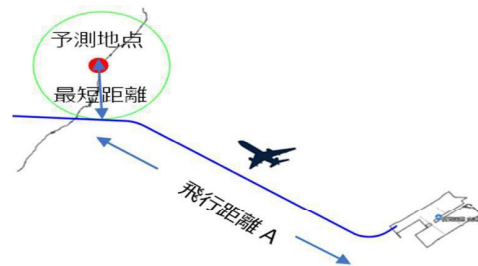


## 地区別の航空機騒音予想値 (Lden) の算出方法

地区別の航空機騒音は、関空、伊丹、神戸を発着する航空機の実績を用い、機種別の「飛行距離と高度」及び「高度と騒音」の関係を整理し、予測地点における航空機の騒音の大きさを一般的な航空機騒音予測の方法を用いて予想した。(手順①～④)

### ① 飛行距離

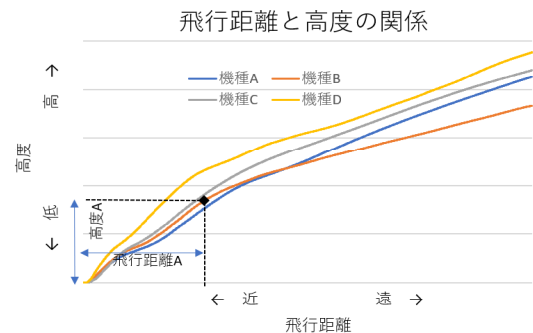
予測地点に影響を与える飛行経路上の地点と空港の飛行距離を算出。



### ② 高度

機種別の飛行距離と高度の関係※1 から、①の飛行距離における高度を算出。

※1 2019 年度関西空港の実績

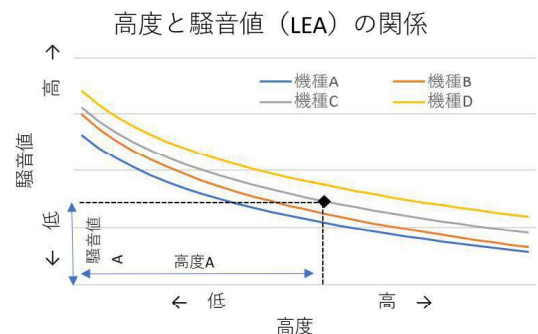


### ③ 騒音値

高度と騒音の関係※2 から、機種別に騒音値 (LEA※3) を算出し、予測地点までの距離を考慮して騒音値を補正。

※2 2022 年度関西 3 空港の実績

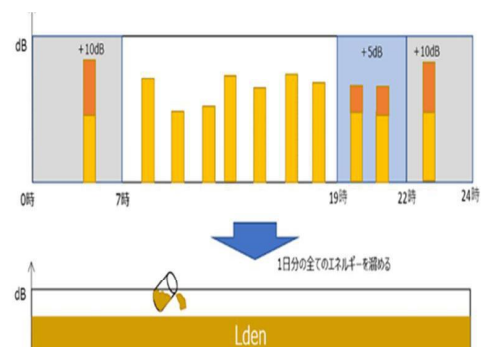
※3 1 つの航空機について測定した騒音エネルギーを、1 秒間の騒音レベルに換算したもの



### ④ 騒音予想値 (Lden)

年間 30 万回水準の想定運航ダイヤ※4 を基に、③で求めた騒音値を時間帯補正を加えた上で合計し、1 日の平均値を算出。

※4 「関西国際空港の将来航空需要に関する調査委員会中間報告」を基に、年間発着回数 30 万回水準における方面別時間帯別想定運航ダイヤを作成。



※ この算出方法は、航空機が飛行経路上を運航することを前提としているため、飛行経路直下において騒音値が高い水準の予想となる。